科目名 Subject	保健Ⅱ Public HealthⅡ		教員名	柏戸　奈苗	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	△	△	△
科目の概要	第１回～第９回は身体の構造（解剖学）と機能（生理学）を総合的に学んでいただきます。 身体各部の構造（つくり）と機能（働き・役割り）を理解し、ヘアケア・ネイル・メイクの医学的基礎知識を確立してください。美容保健Ⅱは美容保健Ⅰ（皮膚科学）が基礎となる科目です。第１０回～第１５回は美容師国家試験対策講座（保健）をいたします。				
授業の目標	構造と機能：①系ごとの、構造と機能を理解できる。②それぞれの器官の構造と機能を理解できる③総合的に身体のつくりと働きをとらえ、美容の施術、お客様へのアドバイスに活かすことができる。　美容保健Ⅰ（皮膚科学）の基礎として活かせる。 国家試験対策：国家試験問題の解き方を習得し、過去問題を８０％以上正解できる。				
時間外学習 （予習・復習）	予習：予習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、教科書を見て、基本構造図を仕上げてきてください。復習：復習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、授業ノートを参考に仕上げ、翌週提出してください。				
教科書・教材	教科書	理容・美容保健			
	教材	ﾌﾟﾘﾝﾄを配布いたします。			
	使用設備・備品				
	参考文献	ぜんぶわかる人体解剖図（成美堂出版）			
評価方法	①予習ﾌﾟﾘﾝﾄと復習ﾌﾟﾘﾝﾄの提出状況　10% ②授業への取り組み、20% ③定期試験の結果から総合的に評価致します。70%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	指定された席に着席しない場合は、欠席と見なします。授業妨害と見なされる行為が確認された場合には退出していただくことがあります。授業中、携帯はスイッチは切って、所定の場所においていただきます。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 第1章　体表解剖学 （頭部・顔部・頸部）	身体各部と顔部の名称と役割を説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－１ 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-1
第２回	第２章　骨格器系	骨格の役割と構造を理解できる。主な骨の名称と特徴を説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－2 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-2
第３回	第4章　筋系	筋の役割と分類・それぞれの特徴を理解できる。主な筋の名称と特徴を説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－3 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-3
第４回	第5章　神経系	神経の役割・分類を理解し、説明できる。（中枢・末梢神経の構造と役割を理解し、説明できる）	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－4 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-4
第５回	第6章　感覚器系	身体のｾﾝｻｰとしての感覚の種類と役割を理解できる。また、特殊感覚器の構造と役割を理解できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－5 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-5
第６回	第7章　血液・循環器系	血液の役割と性状＆組成を理解し、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－6 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-6
第７回	第7章　血液・循環器系	循環系の役割と構造を理解し、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－7 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-7
第８回	第8章　呼吸器系	呼吸器系呼吸の役割と種類、呼吸器系の構造と働きを理解し、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－8 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-8
第９回	第9章　消化器系	消化器系の構造と役割を理解し説明できる。また、美容との関連を説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－9 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-9
第１０回	保健国家試験対策－１	皮膚科学：皮膚の構造に関する問題が解け、説明できる。 構造＆機能：体表解剖学・骨格・筋に関する問題が解け、説明できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－10 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-10
第１１回	保健国家試験対策－２	皮膚科学：皮膚の付属器官に関する問題が解け、説明できる。 構造＆機能：神経・感覚器期関する問題が解け、説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－11 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-11
第１２回	保健国家試験対策－３	皮膚科学：生理機能に関する問題が解け、説明できる。 構造＆機能：血液・循環・呼吸問題が解け、説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－12 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-12
第１３回	保健国家試験対策－４	皮膚科学：保健に関する問題が解け、説明できる。 構造＆機能：消化器に関する問題が解け、説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－13 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-13
第１４回	保健国家試験対策－５	皮膚科学：疾病に関する問題が解け、説明できる。 構造＆機能：総合問題が解け、説明できる。	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－14 『予習』予習ﾌﾟﾘﾝﾄ-14
第１５回	1～12章　国家試験頻出問題にﾁｬﾚﾝｼﾞ	国家試験頻出問題を９0%正解できる	『復習』課題ﾌﾟﾘﾝﾄ－15 （試験対策用）